



JR東労組 八王子

HACHIOJI



ホームページ

発行責任者

執行委員長 針谷 歩

2021/11/9 №46

八地申 「首都圏における拠点配置体制の 第1号 一部見直し」に関する申し入れ その③

第3項

夜間作業者の安全・健康確保の観点から夜間早朝時間帯の異常時対応については設備に起因する輸送影響以外の事象においては仮眠時間や休憩時間等の確保が出来るよう配慮すること

【組合】	【会社】
<ul style="list-style-type: none"> 輸送影響度や設備などの起因度などを見ながら区別・判別し夜間作業者の睡眠や休息を確保した体制を配慮してほしい。異常時対応の考え方は？ 空振りを減らすような判別や能力も上げていかなければ睡眠や休息も確保できない。生産性向上にもつながらない。 	<ul style="list-style-type: none"> 仮に1%の確率で設備の起因で影響が出ていたということもあり、空振り覚悟ということもある。ケースバイケースで判断していく。 自分たちの事象ではないにしろ、合流すれば協力も可能。空振りなのかということも空振りでもない。健康管理を考えると他の人やパートナー会社に要請するという判断になる。

- ・安全・健康確保の観点から、日頃から様々な事象のパターンを検討の上、なんでも夜間作業者だけ出動ではなく、呼び出しやパートナー会社対応も視野に入れ出動判断できる体制とすることを確認!!
- ・職場毎に事象の振り返りを行い、情報共有を行うことで判断能力の向上を図ることを認識一致!!

第4項

出勤実績を鑑みて、八王子信号通信技術センターにおける繰り下げ勤務（11：00～19：30）は廃止すること

【組合】	【会社】
<ul style="list-style-type: none"> 今施策において、廃止する考えはあるのか？ 首都圏対策で定められていなければ、出勤実績や影響度を鑑みて廃止しても大丈夫なのでは？ 	<ul style="list-style-type: none"> 職場での判断となる。 出来るだけカバーしている体制だが、金曜日の夜は夜間作業がない。繰り下げて体制を手厚くしようと職場で取り決めてやっている。

- ・確実に3職場（立川・拜島・八王子）に宿直があげていない現実は重要な課題であることを認識。
- ・現状では廃止しないことや今後の状況を鑑み検討していくことを確認!!

その④へ続く～